



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 赤津 善宣
幹事 山下 喜一
SAA 富岡 幸広
会報小委員長 鈴木 正人

○例会日 毎週水曜日(12:30～13:30) ○事務所 いわき市植田町中央一丁目6番地の9
○例会場 ホテルミドリ TEL 974-8261 ホテルミドリ内 TEL0246-62-3737

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

2011～2012年国際ロータリーのテーマ

第 2430 回 例会 平成 23 年 10 月 26 日(水・晴)

会員卓話

猪俣 広視 会員

ロータリーソング

ー今月は職業奉仕・米山月間ですー

4つのテスト
渡邊 國和 会員



松菜のうどんを頂戴致しました。皆さんにお配り致しますのでご賞味下さい。

- ・創立 50 周年記念式典に関する案ですが資料を回覧中です。
- ・50 周年記念の参加者について最終出欠を明日 FAX することになっています。
- ・10 月 29 日に行う予定のバスター会長会議の出欠を明日までをお願い致します。
- ・本日例会終了後臨時理事会を開きますので宜しくお願い致します。

◎各委員会報告

◇出席委員会－峯口小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。なお、本日は出席奨励賞をお渡し致します。高瀬会員、馬上会員前の方へどうぞ。おめでとございます。



◇スマイルボックス委員会－佐久間小委員長



・先週いっぱい集まったからいいべと言わず、今日もニコニコスマイル。岩元、富澤、荒川(清)、鈴木(雅)、鈴木、後藤、清水、佐久間、荒川(義)、川中、児玉

各会員及び渡邊公平ガバナーノミニ、赤津会長、高萩会長エレクト

・出席奨励賞ありがとうございました。

高瀬、馬上各会員

・前回の例会休んでごめんなさい。

川口、金成、松崎、渡邊(國)各会員

◇国際奉仕委員会－橋本委員長



10月2日(日)に福島のパレス福島で国際奉仕委員会セミナーが開催されました。渡邊公平ガバナーノミニ、中島國晴会員と私の3名で出席して参りました。

当日はセミナーの割に沢山の出席者で役員15名、来賓者17名、派遣学生の保護者19名、第2530地区各ロータリークラブよりの出席者が91名合計142名の出席でした。内容は第1部が被災学生支援プロジェクト、第2部は青少年交換と国際奉仕という演題を聞いて来ました。それと来年タイ、バンコクで行われる国際大会の参加のお願いがありました。また、3月11日に被災した福島県のロータリークラブの会員家族の励ましをしたいということで、オーストリアの元国際R I本部青少年交換委員会委員長の方から被災学生を引き受けたいと申し出があり相双地区から20名が8月2日に出発しました。10名ずつのグループに分かれホームステイしながら勉強して来たようです。オーストリアからの申し出が3月11日震災の日には連絡が来たそうで素早い対応でした。

◎社会奉仕委員会－遠藤委員長



昨年から行われている猪苗代湖の水をきれいにする活動に今月15日に参加して参りました。当クラブから赤津会長以下11名の会員が参加し猪苗代の天神浜に集合、水草の除去作業を行いました。当クラブの会員はオレンジ色の名入りブルズンを着用して行い大変目立ちました。我々の他に近所の奥さんや大学生のボラ

ンティア合計で約30名で作業を行って参りました。

ンティア合計で約30名で作業を行って参りました。

◎会員卓話－猪俣広視会員



「報道の立場から見えた震災状況」

3月11日の東日本大震災から7か月が過ぎ、勿来地区では市民生活もだいぶ落ち着きを取り戻してきたと感じられます。しかし、依然として余震は多く、原発事故の収束も不透明なままです。本日はこのような貴重な機会を与您にいただきましたので、当時の状況を写真で振り返ることで、今後の備えや復興への思いをさらに強めるきっかけになればと思います。

3月11日午後2時46分、私は勿来町の勿来一小にいました。取材のため校長室に入った途端、携帯電話の緊急地震速報がけたたましく鳴り響き、猛烈な横揺れに襲われました。教室の児童は悲鳴を上げて机の下にもぐったり、校庭に避難したりしました。大津波警報が出たため、とにかく植田町の支局に戻ろうと車を急がせました。支局に近づくにつれ、街の状況がだんだんひどくなり、支局に着いたときはあたり一面水浸しでした。

翌日は明け方から徒歩と自転車で海沿いに向かいました。佐糠町から常磐共同火力勿来発電所方面に進むにつれ、悲惨としか言うようなない光景が広がり、体が震えて涙が出てきたのを今も忘れません。

午前中は岩間町と小浜町、午後は錦町須賀地区を回りました。

震災の取材を通してあらためて思ったのは「命の重み」です。多くの人が犠牲になった事実は私たちの責任で後世に伝えなければなりません。これからは「命の重さ」を忘れず、取材に当たっていきいたいと思っています。ありがとうございました。



出席状況

正会員数 55名
本日の出席率 76.47%

本日会員数 39名
修正出席率 86.27%